

的且の全面的に研究して戦時社会政策を確立し、現下の重大時局に處する対策の萬全を期すため、朝野有能達識者と集めて、時局対策委員會の設置を企てた。つた。そのほか昭和十三年一月二十日時局対策委員會委員として左記の三十一名の諸氏が臨託された。

- 勤勞者教育中央會理事長 池田 宏
- 東京瓦斯株式會社社長 井坂 孝
- 農林省次官 井野 碩哉
- 貴族院議員 子爵 岡部 長景
- 貴族院議員、協調會理事 河原田 縁吉
- 貴族院議員、協調會理事 吉田 茂
- 内閣情報部長 横溝 光暉

- 厚生省參與 吉阪 俊藏
- 貴族院議員、協調會理事 田澤 義鋪
- 衆議院議員、協調會理事 赤田 敬一郎
- 大東紡績株式會社社長 鶴見 左吉雄
- 日本銀行總裁 結城 豊太郎
- 東京帝國大學教授 土方 成美
- 厚生省次官 廣瀬 久忠
- 全國産業團體聯合會常務理事 膳 桂之助
- 保險院長官 進藤 誠一
- 厚生省勞働局長 成田 一郎
- 商工省次官 村瀬 直養
- 陸軍省整備局長 小脇 正隆